

製品名: BMP-6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07600**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	BMP6
別名	BMP6; VGR; Bone morphogenetic protein 6; BMP-6; VG-1-related protein; VG-1-R; VGR-1
遺伝子 ID	654.0
SwissProt ID	P22004
免疫原	抗血清はヒト BMP6 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 341-390

背景

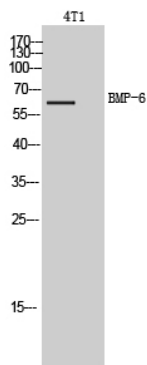
この遺伝子は、TGF- β (形質転換成長因子 β) スーパーファミリータンパク質の分泌リガンドをコードしています。このファミリーの

リガンドは様々な TGF- β 受容体に結合し、遺伝子発現を制御する SMAD ファミリー転写因子のリクルートメントと活性化を引き起こします。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解によって処理され、ジスルフィド結合ホモ二量体の各サブユニットを生成します。このタンパク質は、鉄の恒常性、脂肪と骨の発達、排卵など、幅広い生物学的プロセスを制御します。この遺伝子の発現差は、乳がんおよび前立腺がんの進行と関連している可能性があります。この遺伝子の変異は、ヒト患者における鉄過剰症と関連している可能性があります。[RefSeq 提供、2016 年 7 月]、機能：軟骨および骨の形成を誘導する。、オンライン情報：骨形成タンパク質 6 エントリー、類似性：TGF- β ファミリーに属する。、サブユニット：SOSTDC1 と相互作用する。

研究分野

ヘッジホッグ;TGF-ベータ;

画像データ



BMP-6 ポリクローナル抗体を用いた 4T1 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。